

山形市

野草園だより

41号



シンボルマーク
原画 阿部功雲氏

ミズバショウ・オオヤマザクラなどと並んで、野草園のもう一つの自慢に、なだらかな斜面で広い芝生の「野草の丘」があります。ここでは、園内の観察や散策のあと休憩や昼食をとる児童や幼児・保護者の姿がよくみられます。

気温が市街地よりも低いため、比較的過ごしやすく感じます。子どもたちはコロコロと転げ回ったり、大人の方は寝そべて本を読んでいたりする人もいます。草花の観察はもちろん、いろいろな楽しみ方ができる野草園です。



夏から秋に



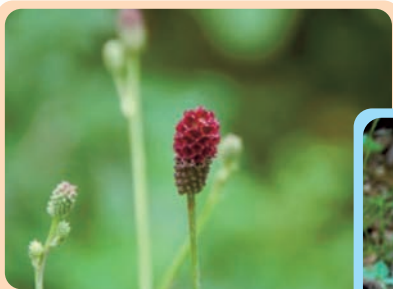
オタカラコウ (キク科)
メタカラコウと比べて花びらが多い。



オミナエシ (オミナエシ科)
オトコエシよりもやさしく黄色い花をたくさんつける。



オトコエシ (オミナエシ科)
オミナエシよりも強そうな感じ。



ワレモコウ (バラ科)
枝先に暗赤色の円筒状の直立した花穂をつける。



ナツエビネ (ラン科)
夏に咲くエビネ



アケボノソウ (リンドウ科)
花の色を明け方の空に、斑点を夜明けの星空に見立てた。



シュウメイギク (キンポウゲ科)
家庭でも栽培される人気の花。



ヤマトリカブト (キンポウゲ科)
毒草の代表格の花。



ウメバチソウ (ユキノシタ科)
梅の花に似ていて梅鉢の紋を連想して名がついた。

咲く花々



ナンバンギセル (ハマウツボ科)
他の植物の根に寄生して咲く。



カメバヒキオコシ (シソ科)
葉の形が亀の尾に似ているので
亀葉とつけられた。



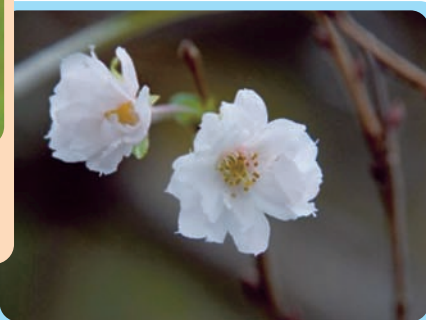
ヒガンバナ (ヒガンバナ科)
夏に葉が枯れたあと、秋に茎が
直立して花が咲く。



ダイヤモンドソウ (ユキノシタ科)
花びらが上3枚は小さく、
下2枚は大きく、大の字に見える。



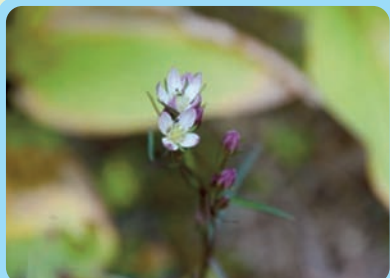
ナギナタコウジュ (シソ科)
花が一方向きに咲くのが
ナギナタに似ている。



シュウガツザクラ (バラ科)
10月に開花して、翌春再び開花する。



ヒメヒゴダイ (キク科)
ヒゴダイより小さな花。
よく見るときれいな花。



センブリ (リンドウ科)
全草苦味が強く、千回振り出しても
まだ苦いという。

ガイドウォーキング案内

毎週、日曜日。午前10時からと
午後1時からの2回、それぞれ2
時間程度専門のスタッフが、今、
咲いている草花を中心にして解
説・案内するものです。誰でも自
由に参加できる無料の案内です。



自然のたくみさ・ふしぎさ



◆仲間を増やす・種子を遠くへ飛ばす◆ (カエデの仲間)



ハウチワカエデ

カエデの仲間も実が熟すると、プロペラをつけた種子（翼花）が風に乗ってより遠くまで運ばれるようにつくりをしています。実とつばさの絶妙なバランスのもとで飛んでいくのでしょうか。だから、プロペラに少しでもキズがついたり油分が付いたりすると、バランスがくずれて、種子を遠くまで運んでもらえなくなります。

たくさんの実をつけ、風で運んでもらうカエデですが、次の年の春に芽を出して成長していく種子はどれくらいあるのでしょうか。



ウリハダカエデ・樹皮

タンポポの綿毛が風で飛ばされているのをよく見かけることがあります。また、熟したカタバミの実に触れると、種皮が上に巻き上がって種を周りに跳ね飛ばします。これらは、種子を少しでも遠くへ飛ばして、自分の仲間を増やそうとする植物の知恵とでもいうのでしょうか。



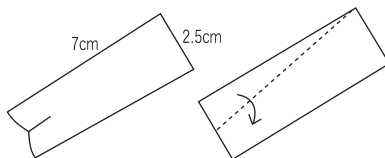
イタヤカエデ



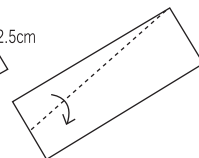
カラコギカエデ

作って、飛ばしてみよう！

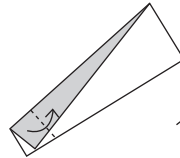
（色紙とゼムクリップを用意する）



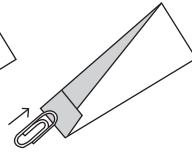
短い辺の片方を
半分に折り、
印をつける



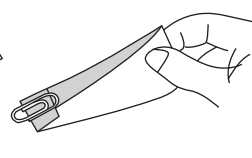
対角線を結んだ
線を折る



1cmくらい
おり返す



クリップを
はしにつける



先の方を軽く
そりかえせば
できあがり



思いきり
投げ上げる

野草園の

魅力づくり



ありのままの自然も大切ですが、野草園では草花などの特徴を活かしながら観察しやすく、よりきれいに見ていただくために、雑草を取り除いたり必要に応じて消毒や施肥をしたり植物の管理・手入れをしなければなりません。

この作業を担っているのが植物管理担当の方々です。雨の日も風の強い日も、夏の暑い太陽を背に受け、一日も休まず広い園内の手入れをしています。

来園者の皆様に美しい花々を見て喜んでいただけるよう職員一丸となって務めてまいります。

ヤナギタデ



アキノウナギツカミ



ミゾソバ



植物 ウォッチング

タデの仲間



サクラタデ



オオケタデ



イヌタデ



ガイドウォーキング

ミニSL

野草園の
主な催し物

スナッブ

ポニー乗馬体験

瀧山太鼓演奏

木工工作教室

ハーブ石鹸づくり

主な催し物【8月▶11月】

ガイドウォーキング	毎週日曜日
自然工作コーナー	7月23日(土)～8月21日(日)
カブトムシ採集	8月5日(金)
木工工作教室	8月13日(土)
ブリザードフラワー教室	9月4日(日)
ポタニカルアート展	9月11日(日)～25日(日)
四季観察会	9月17日(土)、10月15日(土)、2月19日(日)
星空を見る会	9月24日(土)
そば打ち体験	10月1日(土)
秋の野草園祭	10月8日(土)～10日(月)
・ポニー乗馬体験	・餅つき大会
・木工工作教室	・野草園オリエンテーリング
植物観察ときのご鍋	10月16日(日)
落ち葉たき	11月5日(土)
写真コンテスト入賞作品展	11月1日(火)～23日(水)

《開園時間等》

- ・開園時間
4月～5月 9:00～16:30
6月～8月 9:00～18:00
9月～11月 9:00～16:30

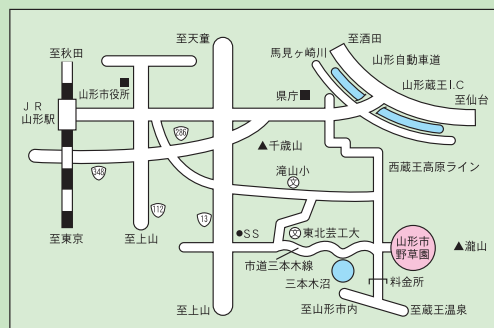
- ・休園日／毎週月曜日
ただし、月曜日が祝日・
休日の場合はその翌平日

※4月の第3月曜日から
6月の第2月曜日まで
休まず開園します。

- ・冬期間休園
12月～3月
- ・入園料
大人 300円
高校生以下 無料
団体割引(20人以上の場合)
大人 240円

《交通案内》

- ・JR山形駅より山形交通路線バス蔵王・
野草園行き終点下車
- ・山形自動車道蔵王I.Cより蔵王高原
ラインを蔵王温泉方面へ15分
- ・滝山小・芸工大方面より岩波経由又は、
ヒルズサンピア方面より市道三本木線
経由で自家用車15分



野草園だより

編集・発行／山形市野草園



41号／平成23年7月発行

〒990-2406 山形市大字神尾832番地の3
TEL 023(634)4120・FAX 023(634)4121

野草園のホームページ

<http://www.yasouen.jp>